

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主



号外 発行所 自由民主党本部
 郵便番号100-8910 東京都千代田区永田町1-11-23
 電話 東京03(3581)6211(代表) <毎週火曜日発行>
 自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

衆議院議員
衆議院国土交通委員長就任!

長坂やすまさ

困難を克服し、日本経済が大きく飛躍する年に!



長坂国土交通委員長

▲衆議院国土交通委員会で委員長を務める。



斉藤国土交通大臣



▶議長から衆議院国土交通委員長に指名され、議場から祝意の拍手を受ける。

長坂やすまさ代議士、エネルギーに国政でフル活動!

地域の夢を形に!!一宮西港道路が大きく前進!



重要物流道路に位置付け、高規格道路
一宮西港道路の路線検討へステップアップ!!

一宮西港道路は東海北陸自動車道を名神一宮JCTから30キロ南伸させ、湾岸道路と結びます。令和4年3月に重要物流道路の計画路線に位置付けられ、令和4年度から国による調査に着手しました。令和5年2月には国の中部地方小委員会でも初めて議論されて7月には地元はじめ周辺の各市町村で第1回アンケート調査が実施されました。現地、国土交通省にてアンケート結果を集計し、計画の具体化に向け、概略ルート、構造の検討が進められています。今後はいよいよ計画路線ルートの案を複数お示しする段階に入ります。交通便利性のみでなく防災減災国土強靱化の面でも海拔ゼロメートル地帯である地元を守る夢を形にする高速道路です。全力で推進してまいります。



一宮西港道路の早期実現に向け国交省に要望。右から長坂代議士、丹羽道路局長、松井愛知県副知事、大森岐阜県副知事、日比津島市長(地元期成同盟会会長)。



国土交通省の丹羽道路局長に一宮西港道路の重要性を説明。



麻生太郎自民党副総裁に地元の要望をする長坂代議士。

長坂やすまさ事務所 長坂康正公式WEBサイト nagasakiyasumasa.com

- 国会事務所 〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館1007号室 TEL 03-3581-5111
- 津島事務所 〒496-0044 津島市立込町3-26-2 津島ウール会館内 TEL 0567-26-3339 FAX 0567-26-6668
- 稲沢事務所 〒492-8213 稲沢市高御堂1丁目15-17 エステート高御堂 201 TEL 0587-50-7799

愛知9区 津島市・稲沢市・愛西市・弥富市・あま市・大治町・蟹江町・飛島村

ながさかやすまさ 検索

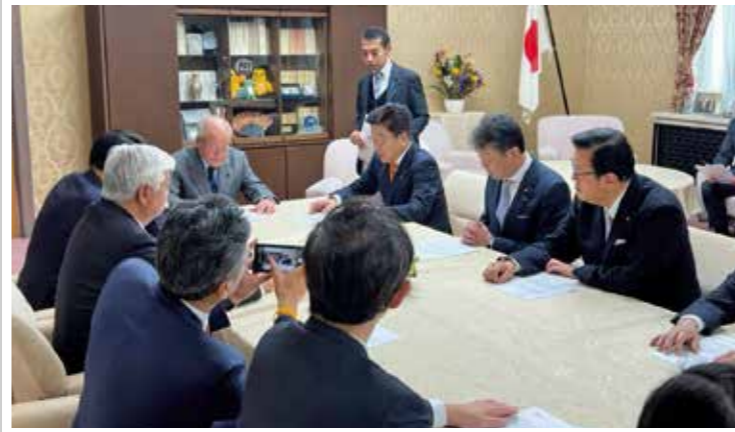




麻生太郎自民党副総裁と9区の同志県議、首長で日光川新水閘門を視察。



一宮西港道路や地元の防災減災対策を地元公職者の皆さんと麻生太郎自民党副総裁に要請する。



診療報酬、介護報酬、薬価などトリプル改定に向けて鈴木財務大臣に大幅アップを要請する。



河野太郎デジタル大臣を講師にお招きしてセミナーを開催。



国府宮はだか祭に大鏡餅を奉納する あま市奉賛会の餅つき神事に参加。



木曾三川連合総合水防演習に参加。大村知事と。



英国議会の運輸特別委員会のメンバーと意見交換。



EU議会の運輸交通委員会のメンバーの表敬を受ける。

ごあいさつ 衆議院議員 長坂康正

令和6年の新春をお慶び申し上げます。

厳しいことに、元日には能登半島地震、2日には羽田空港で日航機と海保機の衝突事故と、衝撃的な出来事が続き、大変な年明けとなりました。3年間にわたったコロナ禍もようやく終わり、日本社会も急速に明るさを取り戻しつつあった矢先での、大災害・大事故でした。お亡くなりになられた方々へ謹んで哀悼の意を表させていただきますとともに、被災された皆様から心からお見舞い申し上げます。元日の夜から被災地支援に懸命に頑張る自衛隊・警察・消防や行政関係者の皆様、愛知県をはじめ応援に駆け付けている都道府県や市町村の職員の皆様、ボランティアの皆様など献身的にご尽力いただいている皆様から感謝申し上げます。私は先の臨時国会で国土交通委員長を拝命しており、被災者支援や災害復旧復興の多くの部分を担当する国土交通省が所管となっております。能登半島地震で被災された皆様への手厚い支援のために頑張ると共に、今回、新たに判明した脆弱性をも克服する防災・減災対策も進めてまいります。

政治不信

いわゆる派閥パーティ資金の一部を、多くの国会議員が政治資金として未記載のまま取り扱ってきたということが大問題となっております。私は法令を遵守し、適正に政治資金の収支報告をしてきていますが、初心にかえりこの問題はすべての政治家が、政治資金の透明性を高め、国民の皆さんの信頼を取り戻す努力をしなければなりません。「信無くば立たず」、きれいで分かりやすい政治に努め、政治改革を推進します。

物価と賃金

輸入物価の上昇に端を発した食料品や光熱費などの物価上昇は次第に2%の物価安定の目標に向かって徐々に高まっています。今年こそ賃上げを進め、経済の好循環を作っていくかなくてはなりません。また経済回復の流れが地方や中堅・中小企業や小規模事業者の皆さまにも波及するように全力で取組みます。

安全保障

世界に目を転じると、ウクライナ戦争やガザ地区での紛争だけでなく、先日北朝鮮は日本の上を通過する弾道ミサイル・軍事衛星の発射実験を繰り返して、南シナ海や台湾海峡をめぐる中国の無法な行為は東アジアの緊張を否応なく高めています。責任と覚悟で自民党として、国民の生命財産を断固守ると言う決意を持つとともに、法の支配に基づく自由で開かれた国際秩序を守っていくため日本の果たすべき役割を果たしてまいります。また、安全保障は防衛力だけの問題ではなく、広く経済安全保障体制の構築が必要となります。地政学的なリスクが高まる中、サプライチェーンの維持強化も重要な課題となっております。気が付かない間に輸出規制がかかっている日本の工作機械が中国の核開発に利用されているというようなことはあってはならないことです。国益を守るために万全の体制づくりも推進してまいります。

少子高齢化

年金、医療や介護、福祉など生活の安定を支える社会保障制度については長期にわたって安定したものとしよう努めてまいります。さらに来年度には異次元の少子化対策がスタートしようとしています。我が国の出生数は第一次ベビーブームの頃の年間約270万人がいまや77万人となり、他方、長寿社会の中で徐々に死亡者数も増加して157万人を超えています。その結果、1年間に80万人以上の人口減少となり、毎年、山梨県が一つずつ消滅していることとなりますので、何とか日本の発展を守るためにも毎年3.6兆円の異次元の少子化対策を成功させる必要があります。このように今年度も多くの課題を抱えていることは否定できません。政府与党の一員として、たとえ「不都合な真実」であろうとも、国民の皆さまに正直に伝え、ご理解をいただく必要があると考えています。

地元の防災減災

地域の防災・減災対策を全力で推進します。同志県議の皆さん、市町村長さんと地元の議会の皆さんと連携して自治体の施策の推進に全力で取り組み、地域の夢を形に変えてまいります。今年は一宮西港道路はいよいよ計画路線を皆様にお示しする段階を迎えます。今年こそは幾多の困難を克服し、日本経済が大きく飛躍する年であるとともに、国土交通委員長として担当する住宅、道路、河川をはじめ交通インフラから物流、観光庁、気象庁、海上保安庁と幅広く安全安心、防災減災、国土強靱化から国民生活に密着した重要分野を所掌しています。委員長として責任の重さを痛感して国土交通政策の推進に全力で取り組みます。経済産業副大臣の経験に加え更にパワーアップして頑張ります。結びに皆さまにとって幸多き一年となりますよう国政の場で様々な政策に全力で取り組みます。一層のご指導ご支援をお願い申し上げます。